



開館20周年を迎えた「アールのこれから」

Cover Artist Interview

鹿目由紀 (写真中央)

Yuki KANOME

劇作家・演出家

劇団あおきりみかん 主宰 (休団中)。

日本劇作家協会東海支部プロデュース「劇王」で4年連続優勝、第16回劇作家協会新人戯曲賞、若手演出家コンクール優秀賞、平成22年度愛知県芸術文化選奨、第18回松原英治・若尾正也記念演劇賞など多数受賞。

『おそ松さん on STAGE ～SIX MEN'S SHOW TIME～』シリーズ、中村雅俊 45th アニバーサリー公演『勝小吉伝～あわが人生最良の今日～』など外部脚本も手掛ける。平成29年度文化庁新進芸術家海外研修(短期)でイギリス・ロンドンにて研修。日本劇作家協会理事(2022年度)。日本演出者協会会員。

アールでは、2018年度から「多文化共生プロジェクト」の作・演出を務めている。

Cover Artist Interview

黒田百合 (写真右)

Yuri KURODA

劇作家・演出家

劇・あそび・表現活動 Ten seeds、劇団夢宇人 主宰。

人と人が関わることで生まれるコミュニケーション・ワークショップを展開し、市民ひとりひとりを活かすための場所づくりを行っている。演劇をベースとして、乳幼児から高齢者、障がいのある方と共に創るプログラムを、金沢、富山、山口など各地で展開している。演劇の可能性を信じ、町や人が元気になるための舞台づくりや、指導者養成講座も行っている。石川県立七尾東雲高校演劇科非常勤講師。日本演出者協会会員。

アールでは、大型市民ミュージカル『君といた夏』の演出を務めているほか、乳幼児の親子や高齢者を対象としたワークショップや、小学校に出向いてのコミュニケーション・ワークショップ講師を継続的に務めている。

黒田百合

〈劇・あそび・表現活動 Ten seeds代表〉

鹿目由紀

〈劇団あおきりみかん主宰〉

箆橋義朗

〈可児市文化創造センター ala 館長〉

楽しくてクスツと笑う、苦しいところから立ち直って
小さな微笑みを取りもどす、「笑顔の劇場」
文化芸術の力がどう貢献できるのかを探っていききたい

開館から20周年を迎えるアーラ。これまで市民との関わりを大切に、さまざまなプロジェクトが行われてきました。今回は、「アーラまち元気プロジェクト」に携わるお二人、Ten seeds代表の黒田百合さんと、劇団あおきりみかん主宰で劇作家・演出家の鹿目由紀さん、そして箆橋館長に、コロナ禍で実施したプロジェクトの成果、そして今年度の抱負を語って頂きました。

「アーラが開館から20周年を迎えました。」

箆橋 ちょうど可児市が市制40周年、アーラが20周年ということで20歳を迎えました。可児市はもとと市民参加や市民参画が進んだ町です。アーラが誕生して、市民の皆さんとさらに活発に活動してきました。今日で一緒にいる黒田さんや鹿目さんをはじめ多くのアーティストの皆さんと共に、市民と作品をつくったり、ワークショップを行ったりしてきました。でも昨年度はコロナ禍で、これまで活動していた市民の皆さんも本当に悔しい思いをして、いま我慢している状況です。この状況が終息した時には全世代が力を合わせて、心豊かに人と繋がり合うこと

ができる場所として元気を取り戻したいと思っています。

黒田さんはアーラでの活動歴はどれくらいになりますか？

黒田 もう14年になります。2008年度の市民ミュージカル『あいと地球と競走人』が1回、2011年度から2017年度まで『君といた夏』が3回で、合わせて4回。最初に関わった時に小学1年生だった子がいま20歳になっているのですが、ミュージカルを通じて3年ごとに私たちはその子たちに会って成長を見届けています。また、出演した子たちが子どもを産んで、乳幼児の親子対象の「親子de仲間づくりワークショップ」に来てくれたり、そのワークショップで3歳だった子が、いつの間にか『君といた夏』の主役を狙っているとか（笑）。14年という歳月からさまざまな循環や繋がりが生まれている。そんな場所がこのアーラです。もちろん過去も語れますが未来も語れるんですよ。

鹿目さんは2018年度の「多文化共生プロジェクト」から関わっていらっしゃいます。文字通り、さまざまな人種や世代の方を結びつけ、互いの理解を深めるため



(左) 黒田百合さん (右) 鹿目由紀さん
(中央) 箆橋館長

「プロジェクトですね。」

鹿目 色んな国の方や演劇が初めての方もいらつしやいます。プロジェクトは出演者へのインタビューを通してテーマを模索していく、『ドキュメンタリー演劇』という形で進めていきました。2018年度の『ある夜、あるBarにて』では、日本とブラジルのバーがなんだか違って、ブラジルではBarがファミレスやみんなの悩み相談所みたいになっているというのを知り、それを題材にしました。作品づくりの過程では、出演者の方が深刻な悩みを抱えていたり、人知れず心を痛めていることを知ることもありました。作品を通して少しでもその痛みを和らげることが出来ないかということを考えるようになり、それが多文化共生という趣旨に繋がっていったと思います。

2020年度は、クレイアニメーション『トラバーユ』、2021年度は、リモート収録を取り入れた舞台作品『ころの井戸』が制作されました。

鹿目 心配もあったのですが意外にも参加者が増えて、みんなが色んな国の人に声をかけてくれました。おかげで私がパソコンの前

2022年度 アーラ鑑賞モニター募集

アーラでは、地域の皆さんのご意見を反映した事業を展開していくため、鑑賞モニター制度を設けています。アーラ主催公演を鑑賞いただき、ご意見ご感想をお聞かせいただく制度です。この1年間、アーラでさまざまなジャンルの公演を鑑賞してみませんか。

任期 6月15日～2023年3月31日 募集人数 10人程度

締切 5月30日(月)必着

※謝礼・交通費のお支払いはありませんが、対象公演のチケットはアーラが用意致します。
※応募多数の場合は選考し、結果は郵送にて通知いたします。

応募条件
・可児市に在住・在勤・在学の18才以上の方
・指定する12公演のうち、6公演以上を鑑賞できる方（必須公演あり）
・開催する懇談会に出席できる方（年3回予定）
・「アーラ鑑賞モニター」未経験の方
・4/20「まちが元気になる処方箋」にご来場、または後日録画した物をご覧いただける方。（感想レポート400字程度を提出いただきます）

応募方法 アーラ館内およびwebサイト、市内各所に設置の申込用紙にご記入の上、窓口または郵送・メールにてお申し込みください。

申込先 可児市文化創造センター 「アーラ鑑賞モニター」係

※対象公演は募集チラシ・webでご確認ください。 ※宛先、メールアドレス等はP.8下段掲載



▲ 2017 年度 大型市民ミュージカル『君といた夏』の様子



▲ 多文化共生プロジェクト 2021『心の井戸』の様子

▶ 多文化共生プロジェクト 2020
『トラバーク〜ある、わたしの人生〜』

黒田 昨年度は、「THE MOVIE」みんなと繋ぐ『君といた夏』2022」という形でムービーを上映しました。朗読と過去映像、応募してくださった皆さんの歌と動画を撮って合わせるというつくり方です。出演者OBの子たちも動画を送ってくれたんですが、「誰これ？」みたいな、よく見たら、「あ！ミノルだー！」という感じで、みんなの変化や成長をみんなが共有できたことはよかったです。ただ、

から離れられなくなったりしましたが（笑）、すごく面白かったです。昼夜逆転しているブラジル在住のお母さんと繋いだり、これはもうリモートでなければ発想しなかったことです。もちろんリアルで会えた方がいいですが、会えなくてもこれだけ広がるといことが分かったことは収穫だったと思います。

黒田さんが関わるミュージカルやワークショップも、ふれあいが欠かせないものですね。

歌と踊りの指導の先生が動画を撮って指導されたのですが、それを見て練習するのは大変だったろうなと思います。（※上映会P.7参照）

箆橋 いずれのプロジェクトも、市民サポーターや関係各所のご尽力がありその結晶として作品が生まれています。今お二人が話されたようにコロナ禍でも新しい発見を生み出すことはできましたが、やはり舞台で人が動いて、客席から人が観るという行為には代え難いですよね。いまでも我慢を続けていますが、来るべき時にはこうしよう！ああしよう！という思いばかりです。そして、人と人との関わりによって、アールという場所は成り立っているんだということを実感しました。

その関わりを生み出しているのが、お二人が持つ舞台演出のノウハウや工夫なんですね。

箆橋 本当は教育の現場でも生かせるという

いのでしょうか、なかなか難しい。学校には時間割も学期もあるし、先生はやるべきことをたくさん抱えていますから。そういった意味では、アールが担うべきことは、家庭や学校・会社が続く第3の場所になることかもしれません。

黒田 アールのプロジェクトにもルールはたくさんあります。でも楽しいこともあるから、それが守れるのかもしれないですね。

鹿目 第3の場所であるアールでの成果が、家庭や学校・会社に戻元されて欲しいですね。それがまた波及して、いいことはどんどん取り入れてもらおう。それで全部が良くなる一番いいですね。

最後に今後の抱負をお聞かせください。

箆橋 これまで「アールまち元氣プロジェクト」として活動が続けてきたことを、さらに多くの市民に届けられるよう発展させていきます。私は、「笑顔になれること」を大事にしたいです。教育長時代から、可児市の学校など教育の場で、「笑顔の学校」というスローガンを掲げています。楽しくてクスツと笑つ、苦しいところから立ち直って小さな微笑みを取り戻すなど笑顔もさまざま。そんな願いを「笑顔の劇場」という言葉に込めて、学校や地域との連携もより深めていきたいと考えています。さらには、いま苦しい状況にいる大人や子ども、そんな人たちのケアをするために文化芸術の力がどう貢献できるかを探していきたいと思っています。

※掲載しきれなかったインタビュー全文はホームページをご覧ください↓



取材／福村明弘 撮影／多和田詩朗 協力／フリーペーパーMEG

文化によるまちづくりについて話し合う座談会

館長のおしゃべりシアター まちが元気になる処方箋

日時 4/20(水) 18:30

テーマ：「アールをつくる～つながりと共創と笑顔のプラットフォーム」

地域の公共劇場にはどのような役割が求められているのか。アールの進むべき方向性を市民の皆さんや行政、市民団体の方々と共有しながら、地域が抱えるさまざまな課題に対して議論を深めていきます。

ゲスト：中貝宗治（一般社団法人豊岡アートアクション理事長／前・兵庫県豊岡市長）
堀部好彦（可児市教育長）

ホスト：箆橋義朗（可児市文化創造センター ala 館長）

進行：栗田康弘（可児市文化創造センター ala 顧客コミュニケーション室長）

会場 小劇場

料金 無料

※ 座席指定券をご予約ください。

座席指定券 配布中



中貝宗治



堀部好彦



箆橋義朗

爽やかな風と共に、個性輝く話芸を楽しむ

かに寄席 新緑落語会

日時 5/3(火・祝) 14:00

九代目 林家正蔵 長男たま平、
お笑い芸人出身の茶光、
話芸の未来を担う若手落語家
が競演。

会場 小劇場

料金 全席指定 2,000円
25才以下 1,000円

発売中



林家たま平



笑福亭茶光

こどもと一緒に観て、話そう！

文学座とつくるファミリー舞台 『猫の事務所』

※開場は開演の15分前

日時 5/5(木・祝) ①13:30 ②15:30

猫なら誰もがあこがれる「猫の事務所」は、なぜつぶれてしまったのか？
宮沢賢治の人気短編を、家族で楽しめる舞台にしました！
市民公募の出演者でお贈りする「こどもに観せたい舞台」、
どうぞお楽しみに！

作：宮沢賢治
演出：稲葉賀恵（文学座）

会場 演劇練習室

料金 入場無料（整理番号順指定席） ※3才から入場可

整理券配布 4/9(土) ※電話予約可



ゆかいな動物が大活躍！「母の日」に楽しむ夢いっぱいコンサート



会場 主劇場

料金 全席指定 1,500円

※0才から入場可。
3才以下の膝上鑑賞無料。
但し、お席の必要な方は有料。

日時 5/8(日) 13:30 ※開場12:45

発売中

うさぎにライオン、個性豊かな動物たちが舞台上で大活躍するコンサート。
クラシックだけでなく、映画音楽や童謡など、親しみやすい曲
が満載のプログラムを、本格的な演奏でお楽しみください。



アール・キネマ倶楽部 5月 『モロッコ、彼女たちの朝』

上映時間101分 字幕
2019年
モロッコ・フランス・ベルギー

モロッコの異国情緒と甘い香りが包み込む始まりの物語

日時 5/22(日)・5/23(月) 各日10:00 / 13:30

幼い娘との生活を守るためにパン作りで
生計を立てるアブラと、臨月のお腹を抱え
てカサブランカの路地をさまようサミア。
モロッコを舞台に、それぞれ孤独を抱える
2人の女性がパン作りを通して心を通わ
せていく。家父長制の根強いモロッコ社
会で女性たちが直面する困難と連帯を素
朴なパン屋の日常に浮かび上がらせた。

会場 映像シアター

料金 全席指定 900円
25才以下 450円

発売日 4/9(土)



© Ali n' Productions - Les Films du Nouveau
Monde - Artémis Productions

チケット取扱 / 可見市文化創造センター・インフォメーション

ネットで
予約する



<https://www.kpac.or.jp>

24時間いつでも予約可能！ネットでのカード決済も可能。
お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアール窓口で！



電話で
予約する

TEL. 0574・60・3050

お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアール窓口で！

9:00~19:00

(火曜休館 / 祝日の場合は開館 翌平日休み)

窓口で
購入する

窓口でご利用可能なカード



- 発売日は窓口・ネットで販売。電話予約は翌日からとなります。 ●表記のない公演の開場は開演30分前です。 ●振込による代金支払い・チケットの配送サービス(有料)もごさいます。
- 表記のない公演の未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービスは中止しております。 ●25才以下のチケット料金は各種割引サービスの対象外です。
- 公演当日の混雑緩和のため、チケットの事前引き取りにご協力ください。また、当日は余裕を持ってご来場をお願いします。

簡単・便利自宅で
チケット予約



インターネット予約

残席がダン!ダン!
安くなる!



DAN-DANチケット

【DAN-DAN チケット】
●残席がある場合に限り公演日
《1週間前から20%割引》、
《当日は半額》になります。
※インターネットは0時から。
窓口・電話は9時から。

みんなで観ると
最大30%割引!



ビッグコミュニケーションチケット

【ビッグコミュニケーションチケット】
●4人〜5人で10%割引
●6人〜7人で20%割引
●8人以上は30%割引
※同一日時の公演を同時購入する場合のみ。

公演をセットにして20%割引
一般発売よりも早く良い席を!



パッケージチケット

「18才以下」チケット半額サービスを「25才以下」に拡大

開館20周年を迎える2022年度から、アール主催公演やプロジェ
クトに「こども・若者」の鑑賞参加をより促進していくため、高校
を卒業して大学生や専門学校生や社会人となっても、25才までは
一般料金の半額で鑑賞できるよう「18才以下」チケット設定を
「25才以下」までに範囲拡大します。(一部対象外あり)
※年齢確認のため身分証を提示いただく場合があります



詳細はこちら



電子チケット「チケットれすQ」を導入開始します。
インターネットでチケットを予約購入、お手持ちの
スマートフォン等でQRコードを表示してご入場い
ただけます。紙チケットの発券が不要なため、購入
から入場までが大変スムーズです。
※アール主催公演の一般発売から利用可能(一部対象外あり)



まとめてお得20%off、パッケージチケット

2022年度の公演をセットにして、20%引きで一般発売よりも早く、良い席を購入できます。詳細はwebをご覧ください。

*** パッケージチケット販売期間は、7/31（日）までとなります ***

発売日 4/16 (土) 9:00~

ウェルカムホーム

パッケージチケット 合計 ¥19,000 から **20%off ¥15,200**

8/20 (土)	新日本フィルハーモニー交響楽団 サマー・コンサート2022
9/26 (月) ~ 10/2 (日)	ala Collection シリーズ vol.13 『百日紅、午後四時』
11/9 (水)、10 (木)	文学座公演『欲望という名の電車』
11/26 (土)、27 (日)	シリーズ恋文 vol.12

発売日 4/23 (土) 9:00~

演劇まるかじり

パッケージチケット 合計 ¥12,000 から **20%off ¥9,600**

9/26 (月) ~ 10/2 (日)	ala Collection シリーズ vol.13 『百日紅、午後四時』
11/9 (水)、10 (木)	文学座公演『欲望という名の電車』
11/26 (土)、27 (日)	シリーズ恋文 vol.12

発売日 4/17 (日) 9:00~

まるごとクラシック

パッケージチケット 合計 ¥19,000 から **20%off ¥15,200**

8/20 (土)	新日本フィルハーモニー交響楽団 サマー・コンサート2022
11/2 (水)	反田恭平プロデュース ジャパン・ナショナル・オーケストラ
2023年 1/9 (月・祝)	新日本フィルハーモニー交響楽団 ニューイヤー・コンサート2023

発売日 4/24 (日) 9:00~

かに寄席

パッケージチケット 合計 ¥8,000 から **20%off ¥6,400**

7/31 (日)	かに寄席 納涼
2023年 1/22 (日)	かに寄席 初席

発売日 4/29 (金・祝) 9:00~

アラカルト パッケージチケット

パッケージおよび特別先行販売の対象公演(全12公演)の中から4つの公演を選んで、20%引きで購入できます。

パッケージ購入者限定 特別先行販売

※窓口販売のみ ※連続割引対象外

パッケージ購入者限定で以下の4公演を20%引きで販売。なお、1つのパッケージに対して各公演4枚まで購入可能。

7/23 (土)	ウィーン V. ルジェリウス ピアノ三重奏団	12/16 (金)	古典落語とトークで味わう 風間杜夫の名人会
12/11 (日)	新日本フィルメンバーと仲間たち	12/18 (日)	オペラシアターこんにゃく座『森は生きている』

連続割引サービス

2021年度も同一のパッケージチケットを購入のお客様は、一般価格の25%引き、2019年度から連続で購入のお客様は30%引きでお求め頂けます。

連続割引サービスを適用するためには、「クーポンID」が必要です。アラフレンドシップ会員の方へは3月末にご自宅へ郵送します。会員登録せず購入された方は、窓口・電話でお問い合わせください。

※対象はご本人購入分のみ。 ※窓口にて連続割引を希望される方は購入時にお申し出ください。 ※2020年度はパッケージチケットを実施しておりません。

※全席指定で発売日順に良い席を選ぶことができます。 ※パッケージチケットには25才以下の設定はございません。 ※予約完了後の変更・取消しはできません。

簡単・便利



パッケージチケットはインターネット予約がオススメ！

発売当日は窓口の混雑が予想されます。並んで待つことなく自宅で簡単に窓口と同様の席が選べて、連続割引サービスも適用できるインターネット予約がオススメです。インターネット予約方法はアラ・ホームページでご確認ください。

チケットのキャンセルサービスを通常運用へ戻します (チケット購入金額の80%をアラクーポンに引き換え)

新型コロナウイルス感染症への特例措置として、2021年度はチケット購入金額の全額をアラクーポンとしてお戻しして参りましたが、2022年度からは通常のキャンセルサービスへ運用を戻させていただきます。

アラ主催・共催 公演チケット購入後のキャンセルは、購入金額の80%分のアラクーポンへと引き換え致します。

尚、キャンセル可能期限は、公演の2週間前までとさせていただきます。チケット購入の際は、ご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

※クーポンは、アラ主催・共催公演チケットの購入および館内レストラン(じゃぱんサンドイッチ)で使用できます。

※アラでの取り扱い分(窓口・電話・インターネット)に限ります。



「THE MOVIE みんなと繋ぐ『君といた夏』2022」 完成記念上映会 コロナ禍で生まれた、新しいバトン



YouTube 公開中！

大型市民ミュージカル『君といた夏～スタンドバイミー 可児～』略して「君夏（キミナツ）」は、アーラが実施する大型市民参加事業のひとつとして、2011年度に始まりました。下は小学1年生から上は上限なし、100人ほどの出演者全員を毎回市民オーディションで集めています。稽古は秋口から始まり、年をまたいで3月初めの土日に公演を行ってきました。他の2つの大型市民参加事業と年替わりで行われるので、「君夏」はこれまで3回公演を行っています。本来4回目の公演となるはずだった2021年は、コロナ禍により翌年へ延期。感染の収束が見込めないことから、更にもう1年延期となってしまいました。

しかし、ただでさえ3年に1回しかない公演を、このまま何もせず2年も延期させる訳にはいかない。何かできることは無いかと模索した結果、辿り着いたのが映像製作でした。自分で歌ったり踊ったりした動画を送ってもらい、それを繋いで映像作品を作る形であれば感染症も気にすることなく市民参加の事業が出来るだろうと。ただ、何分初めての事。蓋を開けてみれば山積みの課題をひとつずつ解決しながら、やっと完成に漕ぎ着けたのは、それこそ上映会の日でした。最終的に市民から集まった動画は51人分。稽古も満足に出来ない状況下でこれだけの人たちが頑張った動画を撮ってくれたことは、本当にスゴイと思いました。

企画を進めながら何よりも感じたことは、この「君夏」

という作品は、出演者のみならず関わったスタッフ、裏側からサポートしてくださった人たち、舞台を観た人たちに至るまで、一人ひとりにとっても強い思い入れがあり成り立っているということです。この思いを途絶えさせることなく次へ繋げるために、今回の映像は作られたのだと。

3月5日（土）の完成記念上映会では、本編終了後に「君夏」演出の黒田百合さん、振付の神崎由布子さん、歌唱指導の満田恵子さんのトークを開催しました。懐かしい過去を振り返ると共に、これからの「君夏」についても熱く語られ、大事なバトンが次へと渡された日となりました。

みんなの思いの詰まった映像作品は、YouTube「アーラチャンネル」で公開していますので、ぜひご視聴ください。

事業制作課 中尾



館長エッセイ

「笑顔の劇場」スタート

可児市文化創造センター館長 竈橋義朗

「むずかしいことをやさしく、やさしいことを深く、深いことを愉快地、愉快なことをまじめに書くこと」

「まじめなことをだらしないく、だらしないことをまっすぐに、まっすぐなことを控えめに、控えめなことをワクワクと、ワクワクすることをさりげなく、さりげないことをはっきりと」

劇作家・小説家の井上ひさしの言葉です。

この2年間、私たちは何とも言えないモヤモヤとした時間を過ごしてきました。「明けぬ夜はない」とも言ってきましたが、今年度の始まりにあたって明るい希望に満ちた分、短く短い言葉で元気にスタートを切りたいと思い、「笑顔の劇場」をアピールしたいと思います。

アーラは、「芸術の殿堂」ではなく、人々の思い出が詰まった「人間の家」を私たちの使命と目指すもの、としています。その実践として質の高い公演や小中学校などでのワークショップの開催、各種の先進的な割引チケットシステムの実施、また貸館事業での舞台運営などに丁寧に対応していることなど、可児市民の自慢の財産として運営しています。また、誰もが等しく文化芸術を鑑賞し、参加し、創造することができるよう文化芸術が持つ社会包摂機能を生かして、人と人とのつながりをつくってきました。まだまだ十分とは言えませんが、これからも可児市にとってなくてはならない施設となり、快適に利用、活用していただけるよう努力して参ります。

ただ笑顔と言っても、単に屈託のない明るい笑顔のことだけを言っているわけではありません。この世の中には喜劇もあれば悲劇もあります。明るい音楽もあれば悲しい音楽もあるように、人それぞれが喜びや悲しみを抱いて生きていく中で、それらを乗り越えた後の微笑み、悲劇や悲しい音楽を鑑賞して涙を流し癒された後の微笑みもあります。そんなたくさん笑顔に寄り添える、アーラは「笑顔の劇場」でありたいと思います。

可児市では市制施行40周年を機に、「10年後につなげよう、市民の笑顔」を掲げ、小中学校では「笑顔の学校」をスローガンにし、「笑顔の《素》」を創っていくよう、それぞれの学校が実践しています。住みごこち一番・可児のまちづくりにアーラもその一翼を担いたいと思います。



私のあしながおじさんプロジェクト

未来を担う中学生・高校生のしなやかな心に、音楽や演劇等舞台芸術の「感動」を有志の皆さんの寄附により届ける「私のあしながおじさんプロジェクト」。2015年度からは、ひとり親などで児童扶養手当や就学援助を受けている家庭に公演チケットをプレゼントするFor Family 制度も開始しています。

2021年度は、16の協賛企業・団体・個人の皆様からあたたかい寄附を頂き、延べ86名（対象10公演）を招待することができました。（うち For Family 制度での鑑賞41名）年に一度、あしながおじさんと子ども達が直接交流する「チケット贈呈式」を開催することは叶いませんでしたが、子ども達が舞台を鑑賞して自分の心がどう動いたかは、お手紙という形で あしながおじさんに届けられました。



▲購入金額の20%が寄附されるあしなが自販機がアアラ駐車場に登場！

2021年度 協賛企業・団体・個人の皆様 ありがとうございました！

可児金融協会 可児ライオンズクラブ 株式会社新和建設美濃加茂支店 KYB 株式会社 信和工業株式会社 東濃信用金庫 東濃建物管理株式会社 丸茂電機株式会社 丸理印刷株式会社 めぐみの農業協同組合 ヤマハサウンドシステム株式会社 有限会社可児板金工業所 有限会社亀谷電気商会 匿名3件（順不同・敬称略）

2021.8.14 「かに寄席 納涼」鑑賞



落語を生で見るのは初めてでしたが、思わず声に出して笑ってしまいました。拍手で手をいっぱいたたいたので手の平が真っ赤になっちゃいました。（小学4年生・For Family）

2021.8.21 「新日本フィル サマー・コンサート2021」鑑賞



クラシックに興味がありながらチケットが高いので一步がふみ出せませんでした。このプロジェクトを知ってすぐさま応募しました。この日をとても楽しみにしていました。（中学1年生）

2021.8.21 「新日本フィル サマー・コンサート2021」鑑賞



演奏を聴いてしびれました。ボレロは音楽のエネルギー満を感じて、コロナの中でも今日しかできないことを探しながら生きていきたい！と思いました。（中学3年生）

2022.1.23 「かに寄席 初席」鑑賞



初めての鑑賞でしたが、観客みんなで手拍子をしたり同じ空間で同じ面白さを共有するのが楽しかったです。受験生のプレッシャーを感じていましたが元気が出ました！（高校2年生）

2022.2.5 「森山威男ジャズナイト2021」鑑賞



コロナでなかなか外出もできず、学校へ行くだけの毎日が続いていましたが、パワフルで楽しく素晴らしい演奏とパフォーマンスに感動し、元気が出ました。（高校2年生）

2022.2.5 「森山威男ジャズナイト2021」鑑賞



できなくなった学校行事や活動が多くあるので、暗い気持ちになることがあります。そんな気持ちになったら、今日のパワーみなぎる演奏を思い出して進んでいきたいです。（中学3年生）

2022年度「私のあしながおじさんプロジェクト」寄付をしてくださる企業・団体・個人の方を募集します。

開館20周年となる今年、さらに多くの子ども達に文化芸術プログラムを届けていきたいと思ひます。子ども達が生の芸術に触れる機会を応援くださる「2022年度 あしながおじさん」を募集します。

寄付金額 一口 30,000円 問合せ先 TEL. 0574-60-3311 顧客コミュニケーション室

※ 寄付を頂いた企業・団体・個人のお名前は、アアラ広報誌、webサイトへ掲載します。
※ 特定公益増進法人への寄付として、税制上の優遇措置の対象となります。



4月 おすすめの一品 プレートランチ

じゃぱんサンドイッチのプレートランチをリリースさせて頂きます。和食の優しい味付けと見て美しい創作料理の内容となっております。日本料理たくあんの人気松花堂ランチの進化版で、メニューは地元野菜を中心に年12回、毎月変わりますのでお楽しみください。（1,650円 税込）
「食べて健康、心の癒しを提案する！」をコンセプトに、皆さまのお越しをお待ちしております。
1日30食限定ですので、ご予約をお勧めします。

TEL 0574-63-5223

営業時間 9:00～20:00

アアラ主催・共催公演チケット提示で、公演日から1カ月間、飲食代が10%OFF（一部対象外公演あり） ※お一人様チケット1枚につき1回限り有効

可児市文化創造センター ala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139
https://www.kpac.or.jp

開館時間／9:00～22:30

info@kpac.or.jp

TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312



4月は 5、12、19、26日
5月は 6、10、17、24、31日

（火曜休館／祝日の場合は開館 翌平日休み）



@kani_ala